

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 22 日 (2019.8.22)

【公開番号】特開 2019-10482 (P2019-10482A)

【公開日】平成 31 年 1 月 24 日 (2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-003

【出願番号】特願 2017-130203 (P2017-130203)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 10 日 (2019.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、
移動可能であって遊技者が所定の第 1 位置から第 2 位置へ操作可能な可動部材と、
前記可動部材の停止を保持させる停止保持力を付与可能な駆動手段と、

前記駆動手段を制御可能な駆動回路部と、

前記駆動回路部を制御可能な制御手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記駆動回路部が前記駆動手段に所定電流を供給することに基づいて、当該駆動手段
が前記可動部材に停止保持力を付与する保持状態に制御可能である一方、

前記駆動回路部が前記駆動手段に電流を供給しないことに基づいて、当該駆動手段が
前記可動部材に停止保持力を付与しない無電流状態に制御可能なものであり、

前記可動部材が前記第 1 位置にあるときには、前記保持状態にしている、

所定の演出条件が成立する場合であって、前記可動部材が前記第 1 位置から前記第 2
位置に到達する前までに前記保持状態から前記無電流状態に切替可能であることを特徴と
する遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記所定の演出条件が成立する場合は、前記可動部材を前記第 1 位置から前記第 2 位置
へ操作することを促す操作促進演出が実行される場合であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

ところで、例えば可動部材を第 1 位置から第 2 位置へ移動させた後に、可動部材を第 2
位置にて所定時間の間だけ停止させておく場合がある。この場合、駆動回路部（ドライバ
IC）が、可動部材の停止を保持する停止保持力を生じさせるべく、停止保持（停止励磁

用)の電流を駆動手段(モータ)に供給することになる。しかしながら、遊技者が可動部材を第1位置から第2位置へ操作する際に、仮に保持状態が常に維持されていると、遊技者が操作し難い。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は上記事情に鑑みてなされたものである。すなわちその課題とするところは、遊技者が可動部材を第2位置へ操作し易くすることが可能な遊技機を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機は、

所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、移動可能であって遊技者が所定の第1位置から第2位置へ操作可能な可動部材と、

前記可動部材の停止を保持させる停止保持力を付与可能な駆動手段と、

前記駆動手段を制御可能な駆動回路部と、

前記駆動回路部を制御可能な制御手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記駆動回路部が前記駆動手段に所定電流を供給することに基づいて、当該駆動手段が前記可動部材に停止保持力を付与する保持状態に制御可能である一方、

前記駆動回路部が前記駆動手段に電流を供給しないことに基づいて、当該駆動手段が前記可動部材に停止保持力を付与しない無電流状態に制御可能なものであり、

前記可動部材が前記第1位置にあるときには、前記保持状態にしている、

所定の演出条件が成立する場合であって、前記可動部材が前記第1位置から前記第2位置に到達する前までに前記保持状態から前記無電流状態に切替可能であることを特徴とする遊技機である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の遊技機によれば、遊技者が可動部材を第2位置へ操作し易くすることが可能である。